

日本地震学会2021年度秋季大会における ポスターセッションマニュアル

日本地震学会 大会・企画委員会

2021年9月14日公開/9月29日・10月13日更新

本マニュアルのスクリーンショットはWindows 10のZoomアプリとMicrosoft Edgeでの表示例となります。ご利用の端末、OS、アプリのバージョン、ブラウザ等の環境により、異なる場合があります。また、模擬的な表示を用いているため、実際の秋季大会での表示とは異なります。

目次

- P.2：目次
- P.3：ポスターセッションの概要 ←9/29：e-posterアップロード期限の時刻を追記しました
- P.4～7：e-posterの表示、操作
- P.8：e-posterのアップロード ←9/29：e-posterアップロード期限の時刻を追記しました
- P.9～11：ポスターコアタイム ←10/13：P.9にブレイクアウトルームの設定について追記しました

ポスターセッションの概要

- ポスター掲載サイトでのe-posterの公開
大会会場サイト <https://confit.atlas.jp/guide/event/zisin2021/top> にログイン（参加登録した方にログイン情報をお知らせしています）してご覧いただけるポスター掲載サイトにて、大会期間中（2021/10/14（木）～2021/10/16（土））の3日間、e-posterとして公開されます。ポスターコアタイムにご参加できない場合でも、コメント機能により質問、コメントを行うことができます。
e-posterは画像ファイルとして掲載され、大判ポスターのように1枚の大きな形式でも、スライドの形式でも構いません。大会の前日（2021/10/13（水））の**17時**までに、画像をアップロードしていただきます。詳細は4～8ページをご確認ください。
- ポスターコアタイム（2021/10/14（木）、15（金）の15時30分～17時）
セッションごとに設定したポスターコアタイムにおいて、Zoomのブレイクアウトルームを用いて、オンラインでの説明と質疑応答が行えます。ポスターファイルを画面共有していただき、リアルタイムでのやり取りを行っていただく想定です。
詳細は9～11ページをご確認ください。

e-posterの表示、操作（1）

ポスター掲載サイトでe-posterは以下のように表示されます（表示例はアトラス社デモサイトから引用）

大判ポスターを掲載した場合

[DEMO11] テストセッション⑩(e-poster)
△△△△△

オーガナイザー:アトラス 座長(AAA大学)

PDFダウンロード スケジュール 1 いいね! 0 コメント(6)

[DEMO11-1] テスト演題(e-poster)
△△△△△

○田口 友子¹、アトラス 花子²、アトラス 次郎³
(1.〇〇大学、2.××大学、3.△△大学)

アトラスは学術コミュニケーションを
一步先へ進める会社です

Atlas
Advance Scholarly Communications

株式会社アトラス

キーワード : aaa, bbb, ccc

WEBシステムが、学術大会においてどのように利用されているかを事例を交えてお話しします。

スライドを掲載した場合

[DEMO11] テストセッション⑩(e-poster)
△△△△△

オーガナイザー:アトラス 座長(AAA大学)

PDFダウンロード スケジュール 0 いいね! 0 コメント(2)

[DEMO11-4] テスト演題(e-poster)
△△△△△

○上原 健司¹、アトラス 花子²、アトラス 次郎³
(1.〇〇大学、2.××大学、3.△△大学)

発表者動画アップロード機能のご紹介
(2021/7/8 続報 : eポスター・スライドについて)

株式会社アトラス

キーワード : aaa, bbb, ccc

WEBシステムが、学術大会においてどのように利用されているかを事例を交えてお話しします。

e-posterの表示、操作 (2)

大判ポスターを掲載した場合には以下のように操作ができます

虫眼鏡ボタンから拡大倍率を選べます



アトラスは学術コミュニケーションを 一歩先へ進める会社です

亜虎州 太郎 (株式会社アトラス)

導入

学術コミュニケーションを一歩先へ
長年に渡り電子ジャーナルや学術関連のシステム開発、運用に関わってきた私たちがアトラスは、2012年に学術を専業とした会社として、ロゴとコーポレートメッセージ、ビジョン、Atlas-ism (クレド)、ミッションを制定しました。メンバー全員がこれらの理念・行動指針のもと、「学術コミュニケーションを一歩先へ」と進められる会社であり続けます。

3. クレド

私たちはこれらを実現することで企業としてのアトラスの成長と成功に責任を持ちます。

- 挨拶は呼吸
挨拶はコミュニケーションの基本。呼吸をするように自然に挨拶します。
- ご縁を大切に
出会えたことが貴重なご縁。長いおつきあいができる関係を築きます。

100%の拡大表示

導入

学術コミュニケーションを一歩先へ
長年に渡り電子ジャーナルや学術関連のシステム開発、運用に関わってきた私たちがアトラスは、2012年に学術を専業とした会社として、ロゴとコーポレートメッセージ、ビジョン、Atlas-ism (クレド)、ミッションを制定しました。メンバー全員がこれらの理念・行動指針のもと、「学術コミュニケーションを一歩先へ」と進められる会社であり続けます。

3. クレド

私たちはこれらを実現することで企業としてのアトラスの成長と成功に責任を持ちます。

- 挨拶は呼吸
挨拶はコミュニケーションの基本。呼吸をするように自然に挨拶します。
- ご縁を大切に
出会えたことが貴重なご縁。長いおつきあいができる関係を築きます。

アトラスは学術コミュニケーション 一歩先へ進める会社です

亜虎州 太郎 (株式会社アトラス)

1. ビジョン

1. 行を通じて学術コミュニケーション・学術研究の発展に寄与し、社会に貢献します。
研究成果をより速く、より広く、もっと身近に。私たちはそんなサービスを日々で実現します。

2. 学術に特化した業績と経験を活かし、一歩進んだ、価値の高いシステムとサービスを提供します。

3. お客様に寄り寄り期をうらまわり、頼れるパートナーになります。
私たちはお客様の真のニーズを捉え、「頼んでよかった」「まさにこれが欲しかった」という感謝を日々感じています。

4. 一人ひとりが仕事に誇りを持ち、豊かで充実した人生を送れる会社を目指します。
会社をかたちづくるのは私たちです。
一人ひとりが成長することで組織としても成長し、豊かで充実した人生を送ることができる会社をつくっていきます。

3. クレド

私たちはこれらを実現することで企業としてのアトラスの成長と成功に責任を持ちます。

- 挨拶は呼吸
挨拶はコミュニケーションの基本。呼吸をするように自然に挨拶します。
- ご縁を大切に
出会えたことが貴重なご縁。長いおつきあいができる関係を築きます。
- お客様の期待を上回る
言われたことをお返しするだけでなく、「なぜ」を察し、お客様が本当に望んでいるものを差し出し、期待以上の価値を提供します。
- 誇りを持って、誇らしく
自分の顔でとことん誇って、素早く全力で行動します。
- 悪口を言わない
仕事にかかわる人の悪口を言わず、問題があれば提案を考案します。
- 感謝を大切に
感謝の気持ちで大切にし、「ありがとう」の言葉で伝えます。
- みんなの意見を大切に
毎朝や毎週とらわれず、みんなの意見を言えます。

まとめ

株式会社アトラスは1998年に広告代理店として創業をいたしました。1999年、科学技術振興事業団(現国立研究開発法人科学技術振興機構)の「科学技術情報発信・流通総合システム(L3-STAGE)」の初期開発・運用に携わった以降、現在もL3-STAGEや「ジャーナルセンター(JALC)」のサービス提供業務の発展を受け、電子ジャーナルシステムに関しては20年以上の経験・実績を有しています。

2012年には、「Advance Scholarly Communications -学術コミュニケーションを一歩先へ」というコーポレートメッセージを新たに掲げ、学術コミュニケーションを専業とし、サービス強化しました。今では、電子ジャーナルサービスだけでなく、学術的なシステム、学術関係の流通業務サービス、も手がけています。また、海外の学術コミュニケーション関係の組織にも力を入れ、ORCIDやCrossrefのメンバーシップや、海外の学術システムベンダーとのパートナーシップを結んでいます。

2016年に創立18周年を迎え、学術コミュニケーション・学術研究の発展に寄与できるよう、400を超える学術各機関向けに一歩先へ進める価値を提供し続けています。

[DEMO11] テストセッション (e-poster)

オーガナイザー: アトラス 座長(AAA大学)

PDFダウンロード | スケジュール 1 | いいね! 0 | コメント (6)

[DEMO11-1] テスト演題(e-poster)

○田口 友子¹、アトラス 花子²、アトラス 次郎³
(1.00大学、2.xx大学、3.△△大学)

アトラスは学術コミュニケーションを 一歩先へ進める会社です

「私たちアトラスの使命は何か」
スタッフ全員で考えているときに、一人が次のような話をしました。
「身近な人が驚愕で苦しんでいる。そんな自分にとって、携わっている仕事が学術研究の発展に貢献し、新業や新たな価値の発見につながることは大事なことだ。それが僕らの使命だ。」
皆がその言葉に共感を見せ、その社長様上には私たちがアトラスの使命があるとこのように反響が寄せられた。

3. クレド

私たちはこれらを実現することで企業としてのアトラスの成長と成功に責任を持ちます。

- 挨拶は呼吸
挨拶はコミュニケーションの基本。呼吸をするように自然に挨拶します。
- ご縁を大切に
出会えたことが貴重なご縁。長いおつきあいができる関係を築きます。

キーワード: aaa, bbb, ccc

WEBシステムが、学術大会においてどのように利用されているかを事例を交えてお話しします。

クリックすると全画面表示

アトラスは学術コミュニケーションを 一歩先へ進める会社です

亜虎州 太郎 (株式会社アトラス)

導入

学術コミュニケーションを一歩先へ
長年に渡り電子ジャーナルや学術関連のシステム開発、運用に関わってきた私たちがアトラスは、2012年に学術を専業とした会社として、ロゴとコーポレートメッセージ、ビジョン、Atlas-ism (クレド)、ミッションを制定しました。メンバー全員がこれらの理念・行動指針のもと、「学術コミュニケーションを一歩先へ」と進められる会社であり続けます。

3. クレド

私たちはこれらを実現することで企業としてのアトラスの成長と成功に責任を持ちます。

- 挨拶は呼吸
挨拶はコミュニケーションの基本。呼吸をするように自然に挨拶します。
- ご縁を大切に
出会えたことが貴重なご縁。長いおつきあいができる関係を築きます。
- お客様の期待を上回る
言われたことをお返しするだけでなく、「なぜ」を察し、お客様が本当に望んでいるものを差し出し、期待以上の価値を提供します。
- 誇りを持って、誇らしく
自分の顔でとことん誇って、素早く全力で行動します。
- 悪口を言わない
仕事にかかわる人の悪口を言わず、問題があれば提案を考案します。
- 感謝を大切に
感謝の気持ちで大切にし、「ありがとう」の言葉で伝えます。
- みんなの意見を大切に
毎朝や毎週とらわれず、みんなの意見を言えます。

まとめ

株式会社アトラスは1998年に広告代理店として創業をいたしました。1999年、科学技術振興事業団(現国立研究開発法人科学技術振興機構)の「科学技術情報発信・流通総合システム(L3-STAGE)」の初期開発・運用に携わった以降、現在もL3-STAGEや「ジャーナルセンター(JALC)」のサービス提供業務の発展を受け、電子ジャーナルシステムに関しては20年以上の経験・実績を有しています。

2012年には、「Advance Scholarly Communications -学術コミュニケーションを一歩先へ」というコーポレートメッセージを新たに掲げ、学術コミュニケーションを専業とし、サービス強化しました。今では、電子ジャーナルサービスだけでなく、学術的なシステム、学術関係の流通業務サービス、も手がけています。また、海外の学術コミュニケーション関係の組織にも力を入れ、ORCIDやCrossrefのメンバーシップや、海外の学術システムベンダーとのパートナーシップを結んでいます。

2016年に創立18周年を迎え、学術コミュニケーション・学術研究の発展に寄与できるよう、400を超える学術各機関向けに一歩先へ進める価値を提供し続けています。

e-posterの表示、操作（3）

スライドを掲載した場合には以下のように操作ができます

① 動画の収集における課題

Confitには動画を収集するための機能がなかったため、学会側で動画収集用に別のサービスを用意いただく必要があった。

② 動画の公開における課題

アトラスの動画公開準備に時間がかかるため、発表者の動画提出を早めに締め切る必要があった。

また、差し替えの対応にも時間がかかっていた。

このボタンか、スライドの端をクリックすると、スライドが切り替わります

2021年7月、発表者動画アップロード機能はeポスター・発表スライドにも対応できるようになりました。



[DEMO11] テストセッション⑩(e-poster)
△△△△△
オーガナイザー:アトラス 座長(AAA大学)

PDFダウンロード スケジュール いいね! コメント(2)

[DEMO11-4] テスト演題(e-poster)
△△△△△

○上原 健司¹、アトラス 花子²、アトラス 次郎³
(1.〇〇大学、2.××大学、3.△△大学)

発表者動画アップロード機能のご紹介
(2021/7/8 統報 : eポスター・スライドについて)
株式会社アトラス

< > 1/14 🔍 ↻

キーワード : aaa. bbb. ccc

WEBシステムが、学術大会においてどのように利用されているかを事例を交えてお話しします。

発表者動画アップロード機能のご紹介
(2021/7/8 統報 : eポスター・スライドについて)
株式会社アトラス

< > 1/14 🔍 ↻

クリックすると全画面表示

虫眼鏡ボタンから拡大倍率を選べます

🔍 Default ▾ 🔍 ↻

e-posterの表示、操作（4）

大会期間中はポスター掲載サイトでコメントを行うことができます
新しいコメントがつくと発表者にメール通知されます



クリックするとコメントが展開

コメントを投稿
できます



e-posterのアップロード

e-posterのアップロードは、講演番号（例えば、S01P-99）とメールアドレスを使って、
<https://confit-vas.atlas.jp/zisin2021/slides/login>
にログインして実施していただきます。アップロードの締切は大会前日（2021/10/13（水））の17時です。

e-posterとしてアップロードできる画像は

- ファイル形式：jpeg、jpg、png
 - 最大ファイルサイズ：1ファイルあたり10MB
 - 最大ファイル数（スライドのページ数）：100個（枚） ←事前にお知らせしていた30個から更新されました
- です。

詳細なアップロード手順については

https://confit-sfs.atlas.jp/customer/zisin2021/slide_manual.pdf
をご覧ください。

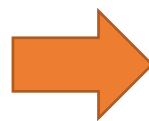
パワーポイントでスライドを作成された場合には、「名前を付けて保存」から「*.jpg」もしくは「*.png」を選択して保存ボタンを押し、エクスポートするスライドとして「すべてのスライド」を選択することで、連番画像を作成することができます。

ポスターコアタイム (1)

ポスターコアタイムにはZoomのブレイクアウトルームを利用して、リアルタイムの説明と質疑応答をしていただけます。ここではブレイクアウトルームを利用したコアタイムのイメージをご説明します。Zoomの基本的な利用方法は「日本地震学会2021年度秋季大会におけるZoom口頭セッションマニュアル」をご覧ください。

なおブレイクアウトルームのルーム名は、本マニュアルでは「(講演番号):(英語苗字)」と記載していますが、実際の大会では「(講演番号)(日本語苗字)」と表示されます。ポスターコアタイム開始時刻より前にポスター会場のZoomに接続できますが、ルーム名は順番に設定するため、ルーム名がまだ設定されていない場合があります。その際は少々お待ちください。

15			
	ポスター会場 (1日目)	ポスター会場 (1日目)	ポスター会場 (1日目)
	P	P	P
16	一般セッション S03. 地殻変動・GNSS・重力 15:30 - 17:00	一般セッション S06. 地殻構造 15:30 - 17:00	一般セッション S09. 地震活動とその物理 15:30 - 17:00
17	Zoom会場はこちら		

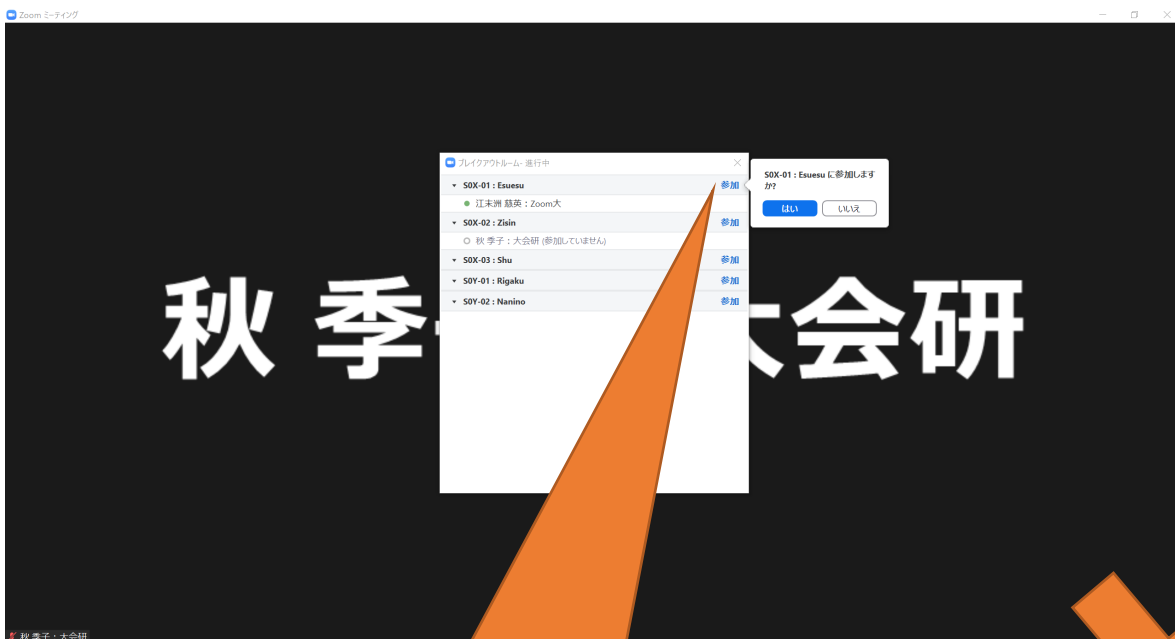


タイムテーブル等に記載されたZoomへのリンクをクリックすると「メインセッション」が開始します

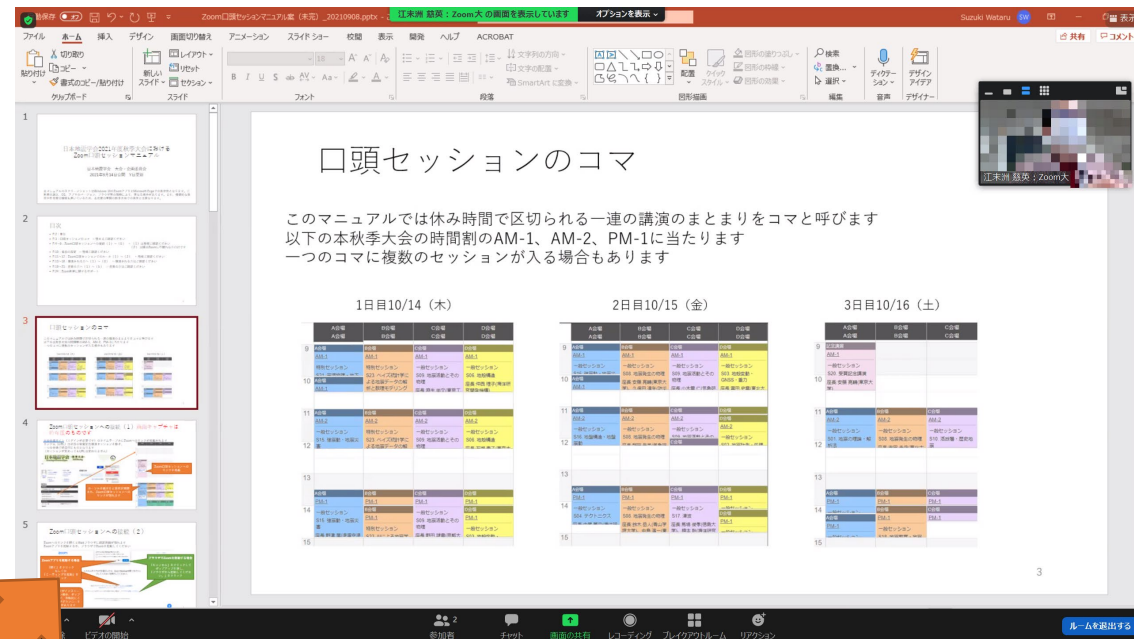
「ブレイクアウトルーム」をクリックすると、ブレイクアウトルームの一覧が表示されます。

講演番号と講演者名が表示されます。1つのZoom会場に複数セッションのブレイクアウトルームがあります。

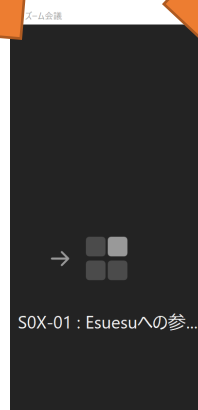
ポスターコアタイム (2)



説明を聞きたいポスターのブレイクアウトルームを選んで参加してください



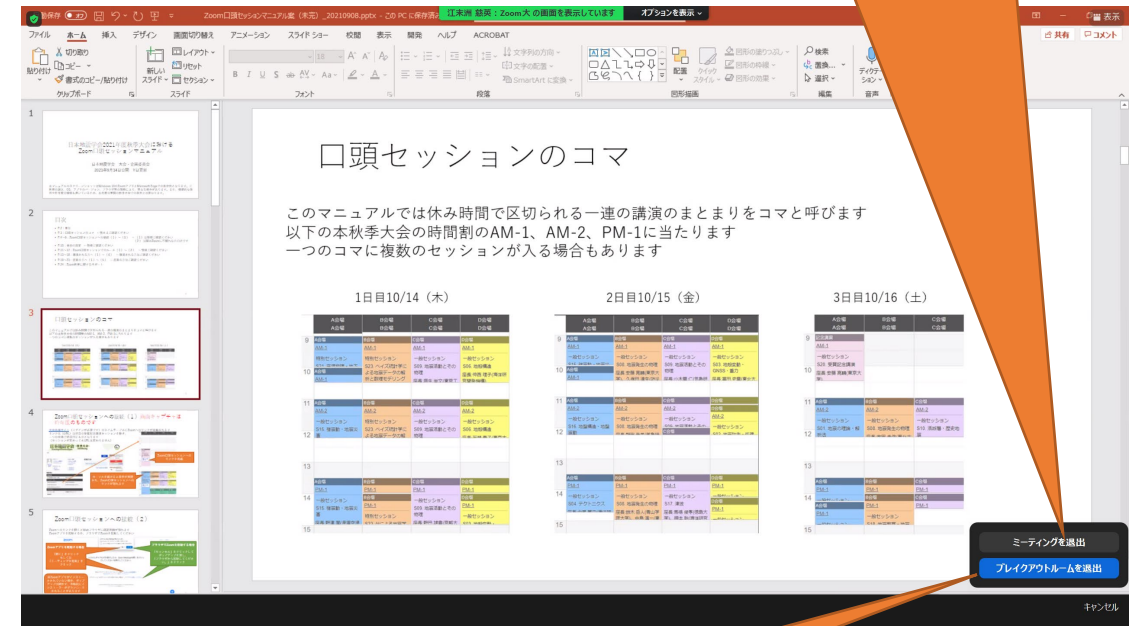
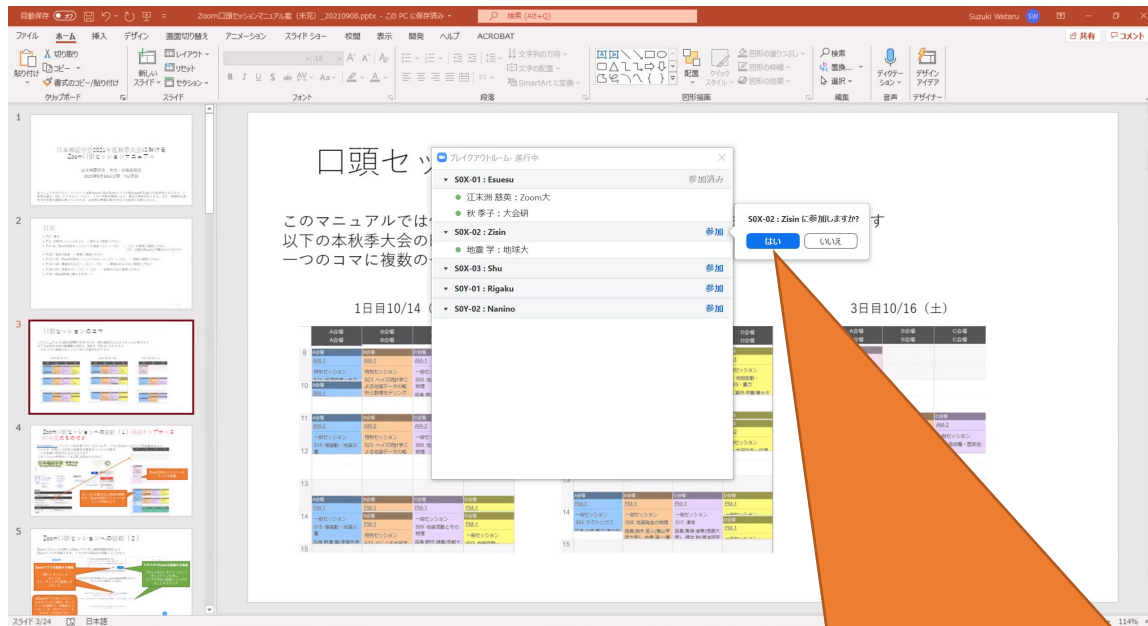
発表される方はポスターを画面共有してご説明してください



ブレイクアウトルームへの遷移画面
(入室には少し時間がかかります)

ポスターコアタイム (3)

ポスター会場から離れる場合には、「ミーティングを退出」を選んでください



別のポスターに移動される場合には「ブレイクアウトルーム」を押して一覧を表示し、移動したいポスターを選択してください。一度「ルームを退出する」から「ブレイクアウトルームを退出」し、メインセッションに戻ってからブレイクアウトルームを選択することもできます。